



とりアートオペラ公演「ヘンゼルとグレーテル」事業報告

平成 30 年度とりアート中部地区メイン事業 12 月 24 日 倉吉未来中心大ホール於

○とりアートオペラ公演「ヘンゼルとグレーテル」が大好評のうちに終了しました。



□総括 1

チケット入場者数 632 人(魔笛=822 人)と前回よりも 190 少なかったという課題を残しました。

観客よりのアンケート回答をご紹介します。

○アンケートに寄せられた言葉「このようなハイレベルのオペラが県内で鑑賞できるのは素晴らしいことです。県の財産だと思います。今後の活躍も楽しみです。」とのコメントが、今回のとりアートオペラ公演開催の意義を全うしたことを証明することになりました。公演の表舞台は、これまで最高の仕上がりであり、鳥取県のオペラ水準を一気に高めたものとお褒めの言葉を沢山いただきました。過日も倉吉市内の聴衆の方が事務局をお尋ねになり、「当日、東京から朝一番の飛行機で帰り、オペラに出かけた甲斐がありました。素晴らしい！」等の讃辞が寄せられました。特にオーケストラが群を抜いていたとの言葉が多く、一番心配していたオーケストラレベルが保てたことに自信を深めました。公演のバックステージでは、多々の問題点はありましたが、総合的考えれば、演奏レベルが高く、高品質なオペラ公演になったと確信しています。ソリストたちの演奏力向上は著しく、舞台進行・演出と、これまでで最高の成果を挙げました。その成功を支えたのはオーケストラの素晴らしさであり、多くの方々から賞賛されたことがその証明です。

アンケートに見られる観客の分析を報告いたします。

〔問1〕本日の催しはいかがでしたか？

・入場者数は632人であり、先回の「魔笛」と比べ190人も少なく、観客動員に大きな課題を残しました。その要因は広報の不徹底さだったと反省しています。特に今回の「ヘンゼルとグレーテル」は、家族の動員が図れるものと楽観していたことが要因だと考えます。

・アンケートの回収率は9.65%(カッコ内は先回14%)と低く、アンケート回収方法の不備が指摘されました。しかし、観客の満足度においては、及第点を辛うじて得ることが出来ました。

とても満足→59%(70.9%)

満足→29.5%(20.5%)

不満→0%(0%)

とても不満→0%(0.8%)

無回答→11.5%(7.7%)

〔問2〕本日の催しの中で特に満足されたものについてお答え下さい。

演奏・演技等の質 67.2%(70.9%) 演目 24.5%(53.8%) 演出 49.2%(41.0%) 脚本 18.0%

公演の長さ 29.5%(14.5%) 会場へのアクセス 8.2%(6.8%) 会場設備 6.5%(14.5%) 日程 1.6%(9.4%)

料金 4.9%(26.4%) 観客のマナー 3.3%(12.8%) 係員の対応 8.2%(13.6%) その他 0%(1.7%)

満足度の要因が演奏・演技等の質の高さだったことが判ります。しかし、演目についての支持率が先回の半分になっているのが問題かもしれません。「ヘンゼルとグレーテル」というタイトルに頼った今回の運営が、未熟であったようです。しかし、それを凌駕したのが演出の良さを支持して頂いた事です。日程や料金設定については、先回よりも評価が高かったようです。何よりもうれしかったのが、観客のマナーがとても良かったとの結果が得られたことは今後の励みになるものです。

アンケートコメントをご紹介します。

・第2幕の木がステキでした。眠りの精の歌声が素晴らしく「グレーテル」さんオペラデビューおめでとうございます。

・すばらしい出来です。バレエの子供達もしっかり舞台上に立てたと思います。

・第3幕、魔女の・・・すばらしい。感激です。

・やさしく対応してもらって良かった。

・生のオーケストラ、音楽が良かった。演奏、歌唱 字幕も助かりました。

・バレエ、地元の子どもを参加させていただき、ありがとうございます。

・演奏、歌唱ともとてもよかったです。

・いいクリスマスイブをもらいました。本当にありがとうございました。

・初めてのオペラ体験、楽しませてもらいました。

・とても楽しかったです。久しぶりに感動しました。途中のバレエの子どもたちもかわいくて素晴らしかったです。

・ほうきの演出が工夫されていておもしろかったです。セットがリアルですばらしかったです。

・生演奏というのがすごくいい。公演時間はもっと長くてもよいと思う。

・歌手の演奏、演技が良かったです。

・中部に来るのはよい。帰りがこわい。

・良かった。

・素晴らしかったです。

- ・舞台の装飾（演出）、バレエがきれいだった。
- ・歌唱すばらしい。バレリーナの演出も効果バツゲン！
- ・アレコレ全て！

率直に喜んでいただけたと思います。

〔問3〕 本日の催しの中で特に改善が必要なものについてお答えください。

観客の中からの問題点の指摘について、演奏・演目・演出・公演の長さ・会場へのアクセスについては何もありませんでした。しかし、次の点については若干の指摘がありました。

脚本 1.6% 会場設備 1.6% 日程 3.2% 料金 6.5% 観客のマナー 4.9% 係員の対応 1.6%
 その他(アンケート回収方法とアナウンスが聞こえない) 3.2%

具体的なコメントは次の通りです。

- ・開演前のアナウンスがオケの音で聞こえなかった。マイク音量を上げるか、オケの音を止めるかした方がよいと考えます。(非常口の案内をしていたので、ちゃんと聞こえた方がよいと思うので)
- ・注意アナウンスがオケの音で全く聞こえない。アナウンスが流れている時は静かにしてほしい。トークの時、客うるさい。
- ・アナウンス聞こえないの、会場係分かりますよね。
- ・最初の注意(携帯電源をるなど)の案内放送がオケの音合わせの音で聞こえない。少しセリフ(歌でなく)の部分が良かった方が分かりやすいと思う。
- ・開演後の影アナがオケの音出して聞こえない。音を止めるか音量を上げるか、お互いゆずりあうか。
- ・上演中にスマホの確認をしている人がいた。電源オフの徹底。
- ・暗い中スマホを見ている人がおり、まぶしかった。
- ・アンケート…が難しい!! ダーメヨ!
- ・アンケートの回収場所を複数にされる等、どこから出ても集められるようにされるとよいのではと思いました。
- ・アンケート回収のやり方。
- ・とても素晴らしかったです。これを鳥取、倉吉、米子と回り順にしてほしい。(第9みたい)に雪の心配をする(この時期だから)
- ・鳥取からでもやっていただければ…。今日は雪も降らず車で来られましたが、雪が降れば鳥取から来にくい。日程も考えていただければ…(天候)
- ・物を食べている人が後ろにいて、音が気になって気になって仕方なかった。
- ・もう少し私語をつつしんで。
- ・もし、家族のことを考えられるのであれば、イブではない方が来やすいのかもしれない。
- ・日程を考えてくださるとよかったです。3連休の最後の日は大変。クリスマスと重なったのも大変でした。
- ・2F 指定席はがら空きなら自由席にするとか。
- ・お母さん役がもっと若い衣装が良かったと思う。
- ・母親の衣装がもっと若い感じにしたらよかった。
- ・お菓子の家をもっとおいしそうに。
- ・次回はボエーム!! 決定だね♡

様々な苦情を受けました。これは偏に運営サイドの問題であり、肝に銘じたいと思います。特にアナウンスの問題は、皆様のおっしゃる通りであり、公演プロデューサーが会場に居てチェックすべきでした。連絡体制の管理にミスがありました。アンケートの件については、確かに書きづらい面があったようです。しかし、とりアートの書式に則ったものであり、継続比較のために行っているアンケートです。ご理解ください。アンケート収集については、おっしゃる通り幾つもある出口に設置すべきでした。今後の大きな反省として、次回に生かしたいと思います。

ところで、今回の「ヘンゼルとグレーテル」は、ヨーロッパの慣習にならって、クリスマスイブに公演しましたが、日本の風土に馴染まなかったようです。雪国では、12月のオペラ公演は避けるべきかもしれません。2Fの指定席、1Fの指定席の空席は避けたいものです。ご意見のように自由席に変えるべきでした。

〔問4〕 本日の催しを何でお知りになりましたか?

ポスター・チラシ 27.8% (36.7%) ホームページ 3.2% (4.2%) 新聞・ミニコミ紙 3.2% (4.2%)
 テレビ・ラジオ 0% (0.8%) 家族・友人・知人 47.5% (52.1%) その他 11.4% (5.9%) 無回答 16.4% (5.1%)
 やはり、家族・友人・知人からの口コミが、その大半でした。そして毎回ですが、ポスター・チラシの効果もあつたようです。毎回の結果も同じ傾向を示しますが、何と言ってもマスコミの協力が必須だと思いました。NHKは有料公演と言う事で広報してくれませんかし、民放は経費が掛かり過ぎます。課題としては、マスコミと協賛する等の

工夫が必要かもしれません。

〔問5〕 本日の催しを鑑賞された理由は何ですか？

内容に興味があったから 27.8%(61.5%) 関係者がいた 49.1%(42.7%) 鑑賞を薦められた 18.0%(14.5%)
偶然通りかかった 0%(0.8%) その他 3.2%(5.1%) 無回答 29.5%(5.1%)

今回の鑑賞動機は、関係者がいたからとするものが大半であり、先回の魔笛と比べ、作品の魅力がトップにならなかったことに衝撃を受けています。企画決定は、観客動員が図れる作品として選定した経緯があり、作品よりも関係者による動員が上回ったことに危機感を抱くものです。本来は作品の良さ、演奏のレベルで選択して頂きたいと言うのがディレクターの願いであります。そんな意味からも、作品の広報啓発にミスがあったと言う反省をしています。

〔問6〕 性別

男性 29.5%(29.9%) 女性 50.8%(65.8%) 無回答 18.0%(4.2%)

男性の入場者数の割合が高くなっているように思われますが、無回答の中にどれだけの男性がいたのか解らず、楽観はできないものです。

〔問7〕 年齢

20歳未満 16.4%(5.1%) 20代 1.6%(7.6%) 30代 4.9%(5.1%) 40代 21.3%(9.4%) 50代 21.3%(26.4%)
60代 9.8%(26.4%) 70代以上 21.3%(4.2%) 無回答 19.6%(15.3%)

「ヘンゼルとグレーテル」と言う演目の効果が子供たちの来場を促したようです。前回と比べ、親子券の売れ行きが良かったようで132人の親子に楽しんでいただきました。これは観客動員数の20%であり、人数の上で開催意図が達成されたようです。

〔問8〕 お住まい

県東部 36.0%(27.3%) 県中部 37.7%(39.3%) 県西部 21.3%(16.2%) 県外 1.6%(11.1%)
無回答 18.0%(4.2%)

先回の魔笛では、開催地である中部にお住まいの方が多かったものですが、今回は、東部地区と数が拮抗していました。それは、出演者が東部に偏っていたせいだと思います。中部地区の出演者は、子供たちの合唱だけであり、出演者に馴染がなかったのが原因かもしれません。しかし、県域の公演と言う事を考えれば、今年のオペラは東中西部の来場者が拮抗しており、ある意味では理想に近いものかもしれません。

〔問9〕 本日の催しの感想を、ご自由にお書きください。

- ・演目が進むにつれ、ステージに吸い込まれていくようでした。声のすばらしさ、力強さ、感動、感激でした。涙々…。
- ・歌、ダンスがすばらしかったけど、オケがすばらしかった。パリ管か！？！？ありがとうございました。
- ・楽しかった。クリスマスイブにぴったり！1回だけの公演はもったいないです。また見たい。
- ・柔らかく、嬉しい響きの音が…流れている中で見る舞台は私の感性を99%にみたしてくれました。総合芸術っていったもので、それぞれの分野での力作の結集がうれしく素晴らしい…ありがとうございます。
- ・大道具がすごく魅力的でした。演目もとてもおもしろかったです。
- ・本当にすばらしかったです。出ていた方たちもですが、舞台の大道具、衣装、どれも素敵でした。
- ・とてもきれいな衣装で、見ていたのしかかったです。歌声も聞きやすく楽しませていただきました。
- ・とても素敵でした。ここまで作り上げるのは、相当なご苦労があつてのことだと思います。また観たいと思いました！！本当にお疲れ様でした！
- ・初めてのオペラ鑑賞をしました。生演奏の迫力、歌声にとても感動しました。
- ・すばらしい公演でした。素敵な時間を過ごすことができました。
- ・私はえんそうがとてもきれいでいいと思いました。次のえんそう会、オペラでもまた聞いてみたいです！！
- ・こんなホールいっぱい声が届けられるなんて素敵！クラシックのコンサートなどねむくなってしまふこともあります。でも！そんなことなく、あっという間でした。寺内先生ステキ！です。
- ・子供も大人も興味を持ってたと思う。すばらしかった。
- ・すばらしかった！！
- ・良かった。また機会があれば見たい。
- ・装置、照明、衣装、演奏、舞台サイズに合った構成、全てよかったです。もちろん出演者のみなさん最高でした！このようなハイレベルのオペラが県内で鑑賞できるのはすばらしいことです。県の財産だと思います。今後の活躍も楽しみです。
- ・とてもよかったです。ぜひ、またみたいです。

- ・クリスマスのイベントにとってもよかったです。大人のクリスマスプレゼントになりました。
- ・とても楽しかったです。ありがとうございました。
- ・鳥取のオペラは何度か見させていただいています。寺内さんすばらしいです。他の皆様、地方の鳥取で活躍されているので嬉しいです。バレエで「くるみ割り人形」、オペラ「ヘンゼルとグレーテル」鳥取の年末（クリスマス）行列になってほしいです。ぜひ、バレエも生オーケストラでおねがいします！！
- ・音楽が流れている中でセリフを言っていたところがよかったです。音楽とセリフのバランスがとても良くて、すごく印象に残りました。
- ・もっと、このようなイベントを開いていただきたいです。今日はどの方の歌もバレエもすごくて魅了されました。ありがとうございました。
- ・子どもたち良かった。うまい子がいた。
- ・オーケストラの音が大きすぎて歌が聞こえませんでした。もう少し下げてもいいですか？
- ・字幕スーパーがあってよかった。
- ・バレエをもっと入れても優雅でよかったと思う。3幕からのグレーテルの声が出ていてよかった。
- ・魔女が、迫力があってよかった。皆、声が出ていてよかった。バレエを増やした方がよいと思った。
- ・子どもたちが頑張っていたところがよかった。
- ・シティーバレエのシーンがよかった。魔女がすごくよかった。声も音量があって伸びやかで聞き取りやすい。
- ・素敵なイブをありがとう！

今回の公演で一番危惧したのはオーケストラの編成でした。アザレア室内合奏団(バロック編成)を拡大して35人編成の予定でしたが、要となるホルンの充実を図ったり、木管をふくよかな音にする為には、やはりオリジナル編成にしたいとのことで39人体制をとりました。管楽器はほぼオリジナルであるのに対し、弦は人数が少なく2プルト(譜面台の数)となっていました。そんなこんなで、バランスの問題と共に参集いただいた演奏家の皆さんが若く、オケ伴の経験のない方がほとんどであり、オペラ・オーケストラとして指揮者に満足して頂けるかどうか心配していました。コンマスの辺見康孝氏には、心血を注いで取り組んでいただき感謝しています。そして、その労あつての大成功であり、当初の心配が払拭されました。一幕の終わりに登場する14人の天使の踊りは、予想を覆すレベルの高さで驚かされました。二幕フィナーレに登場するお菓子に変えられた子どもたちが甦るシーンの圧倒的な感動は、何にも代えがたい喜びを観衆にもたらしめました。素晴らしい公演だったと喜んでます。

